

**東地区コミュニティだより**

東地区コミュニティ推進協議会  
発行責任者：太田 薫  
■編集・発行／東地区青少協・東地区コミュニティ推進協議会 住所／十和田市大字三本木字里ノ沢1-240(東コミュニティセンター内)



楽しい東コミセンまつりありがとう!!

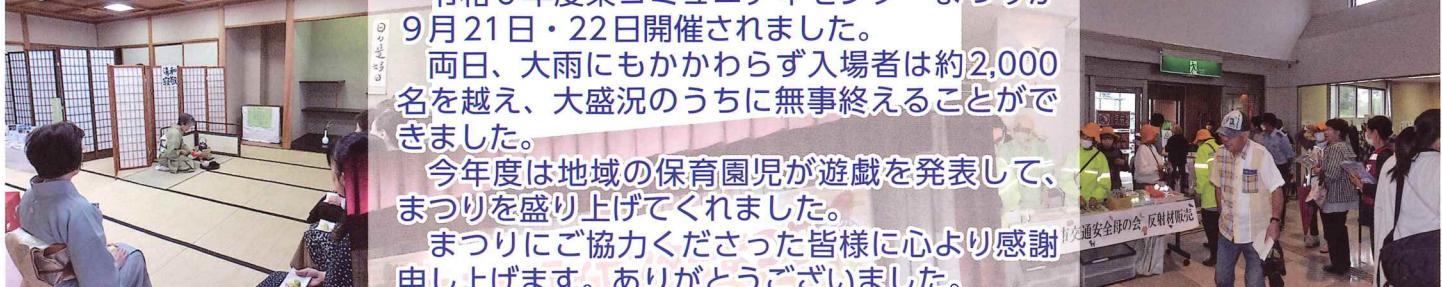
## 東コミュニティセンターまつり

令和6年度東コミュニティセンターまつりが  
9月21日・22日開催されました。

両日、大雨にもかかわらず入場者は約2,000名を越え、大盛況のうちに無事終えることができました。

今年度は地域の保育園児が遊戯を発表して、まつりを盛り上げてくれました。

まつりにご協力くださった皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 地域とともにある 東小の確立へ

自分で考え行動する  
東中生へ

## 地域とともにある 十和工高

十和田市立東小学校

校長 馬渕 環



東コミュニティ  
イ推進協議会並  
びに地域の皆様

には、日頃より多大な御協力と御理解をいただき誠にありがとうございます。本校は、「子どもは、学校に楽しさを感じて笑顔になる」「家庭・地域の方々は、子どもの笑顔を見て笑顔になる」学校を目指しております。その具体的な取組の一つが、貴協議会主催事業への積極的参加です。このことにおいて大切なことは、子ども・保護者・地域の方々・教職員、つまり誰もが幸せな状態になることです。そこで、よりよい姿の構築に向けて、各事業に関わりながら貴協議会の皆様と話合いを重ねて参りたいと考えております。地域と共ににある東小の確立に向け邁進いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。

十和田市立東中学校

校長 泉 毅知



本校では、生徒の社会的・職業的自立に向け

て、意欲・態度や能力を育成するキャリア教育を柱に、日々の教育活動に取り組んでいます。生徒には「学校は将来生きていくためには必要な力をつける場、自分らしく生きるための練習の場だから、まずは自分で考え、自分で行動することが大切だよ。」と話しています。学習はもちろんですが、学校行事などの特別活動は、生徒の資質・能力を育む上で極めて重要であると考えています。運動会やゆずり葉祭など、広く公開している学校行事もありますので、是非本校に足を運んでいただければと思います。

青森県立十和田工業高等学校

校長 山田 誠



今年度の人事異動で赴任してまいりました。  
母校に、再び勤務で喜びと職責の重さを感じます。何より、生徒の皆さんのが、私にとつての励みとなつております。



東小6学年 色紙展示  
東コミセンまつり



昭和38年（1963）の学校創立時から託され続けた想いを、新たな時代へ繋げるために、皆様からの力添えを引き続きお願い申します。

# 第4回 いきいき健康運動会

## 運動会がこんなに キラキライベントに!!

来賓接待係 山下ルミ子

私が以前参加したのは10年以上前で、参加者は少なくて、家族皆で競技に出でました。

今回スタッフで参りましたが、子ども達の多さにビックリしたのと同時に嬉しくなりました。先輩スタッフの方も、子ども達も本当に楽しみにしている様子が伝わってきました。

暑い日だったので、地区イベントならではのセルフアイスも美味しくいただきました。

大イベントの抽選会の盛り上がりは圧巻。来年も参加して皆さんと楽しみたいです。



**スイッチ当たったよー!!**

東小5年 山口楓琉くん

ぼくは、試合終わりに東学区の地いきの運動会に参加しました。抽選会でスイッチが当たるとは知っていましたがまさか当たるとは思ってませんでした。こんなに人が集まっているこの中で一人だけにしか当たらないと思うときんちょうしききました。

番号を呼ばれたときうれしそぎです。どうしていいのか分からなかつみです。一度番号をかくにんしてみた時うれしさがこみあげてきました。この気持ちをわすれないでスイッチを大切に使おうと思います。

## 防災対策と東地区的高齢者「憩いのサロンづくり」をめざして

東地区コミュニティ推進協議会

会長 太田 薫

(一本木沢町内会 会長)  
(東コミュニティセンター指定管理者)



元気な地域づくりを目指して、「8月・東地区いきいき健康運動会」「9月・秋祭りあけぼの祭典」「9月東ユニアティセンターまつり」「10月・いきいき健康GG大会」年明け予定の「2月・ふれあいの集い」等々、さまざまな行事に取り組んで参りました。

ボールベッド・家庭用簡易トイレ・防災食や火おこしなどの体験をしました。十和田市「元気な十和田まちづくり事業」のプレゼンに挑戦!見事承認。助成金を得て「防災親子キャンプ」を10月12・13日実施しました。子どもや各家庭でも災害を想定し、また、親子での楽しさも取り入れた「防災親子キャンプ」東地区コミュニティ推進協議会の新企画事業でした。

いよいよ東地区的仮称「憩いのサロン」づくりを目指して

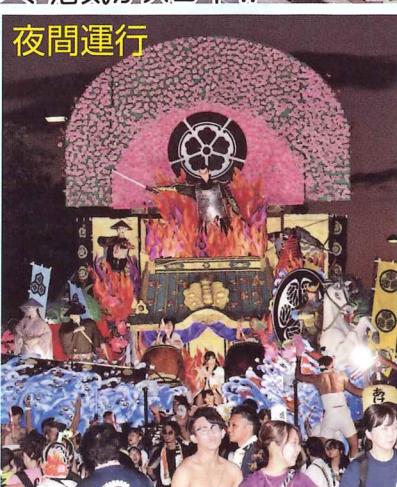
以前から「だより」などで記載し取り組んでいる、誰でもが気軽に集い、ゲームや会話や趣味などでくつろげる仲間づくり、憩いの場を目的とした「仮称・高齢者憩いのサロン」づくりの構想をうちだしました。

昨今、地震・豪雨災害等で被災し避難生活で大変な苦労している状況がニュースに流れています。他人事では有りません。この地域にも災害が起ります。家族や自分の命を自分で守ることの対策で、この度、危機管理講習会などでスキルをあげ、日頃から備えていくことが急務です。

については、十和田市の危機管理室や防災士の協力も得て、親子を中心に防災講習会・段

ユニティセンターまでシャトルバスを午前中4便に増便する提案をし、時刻表など現在、都市計画課と交渉中です。今後、本格的に実施していくため、まちづくり支援課の指導も受けながら進めて参りたいと考えております。

皆さんのご支援ご協力お願いします。皆さんのご支援ご協力お願



編  
集  
後  
記

今年は天候に左右されながらも、皆さんの温かいご協力をいただき、一つ一つの行事も終えることが出来ました。さらに東地区コミュニティも賛同を頂き承認を得てから2年経ちましたが、いよいよ新年度から開設し、スタートしたいと考えております。

まだ巡回バスが通っていない実証実験中の「しぶさわ号」東地区5町内ですが、東コミュニティセンター指定管理者

編集委員長 沢尾典子・副委員長 桜田富士子 委員 氷田量子・黒田真之・事務局 工藤陽子